

平成30年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題紙」

科目試験区分： D 国際関係（国際法、国際政治）

答案作成上の注意

1. 試験の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は、国際法は1枚、国際政治は1枚である。
3. 解答用紙は両面のものが、国際法は1枚、国際政治は1枚である。
4. 解答用紙はすべて必ず提出せよ。
5. 受験番号(2箇所)は、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。
7. 解説、判例及び書き込みのない所定の条約集の持ち込みを認める。
8. 判例及び書き込みのない所定の六法の持ち込みを認める。

平成30年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：D 国際関係（国際法）

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 国際法における「普遍的管轄権」について、①その意味を説明しなさい。
また、②それが具体的に条約において規定されている例を挙げなさい。（40点）

問2 以下の①および②について、詳しく説明しなさい。（各30点）

- ① 国際司法裁判所（ICJ）の裁判における仮保全措置
- ② 国際法の法源としての「法の一般原則」

平成30年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：C 政治（国際政治）

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 第二次世界大戦後に発展した「リベラルな国際秩序」の特徴および発展の要因について論じなさい。(50点)

問2 以下のうち一つを選び、賛否両方の考えを説明しなさい。(50点)

(1) 無人航空機（ドローン）の軍事利用

(2) アメリカの環太平洋パートナーシップ（TPP）協定離脱